

里山再生に向けて



実行プログラムを推進

新原木を買い取ります

人々の暮らしに密接に関わっていた山林は、新炭や木材の採取など生活に欠かせない資源として活用されてきました。しかし近年では、ライフスタイルの変化によって、人々が山から遠ざかり、手が入ることのなくなった山林は荒廃林となつてしまっています。本町では、こうした現状から、豊かな自然環境を「共有の財産」としてとらえ、放置された山林から、管理が行き届き景観にも優れた山林、いわゆる「里山」として維持するため、「猪名川町里山再生基本構想」に基づき様々な施策を展開していきます。

しいたけ原木を買い取ります

【事業概要】 町の特産品であるしいたけは、本町を代表する農産物です。しかし、しいたけを栽培する時に使う原木すべてを町内で調達できないのが現状です。しいたけ原木伐採奨励助成事業は、町内の山林において伐採されたしいたけ原木を、町からの一部助成をもとに森林組合が買い取り、町内のしいたけ農家に販売することにより、所有者による森林管理を推進し、町内産のしいたけ原木を普及させること

竹林の伐採を支援します



【事業概要】 竹林が放置されると荒廃拡大し、景観を阻害したり森林や農地まで浸食することにより獣害の原因や農作物被害を起すことがあります。地域の集まりなどへご要望に応じて出向いていき、講座を開催しています。本町でもこの5年間で、800人以上が講習を受け、認知症サポーターが誕生しています。

認知症徘徊対応・声かけ訓練に参加を!



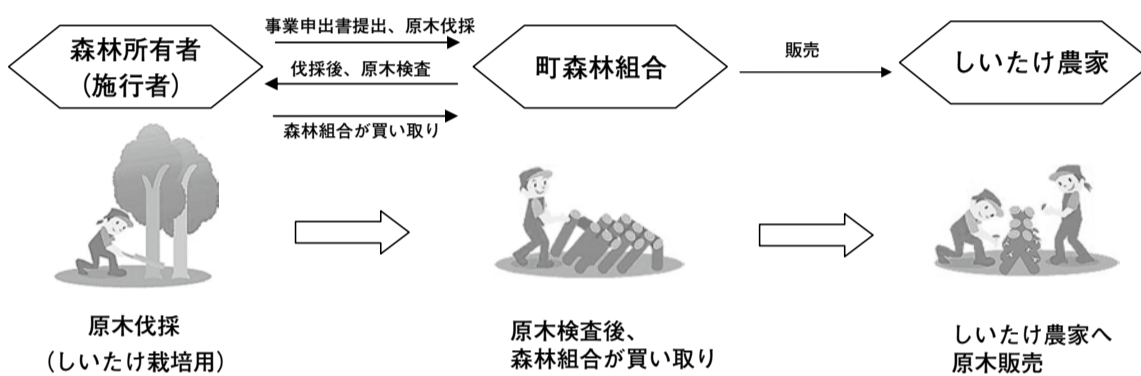
認知症になっても安心して暮らせる町づくりを目指す。全国的な取り組み「認知症サポーター養成講座」を存続知でしょうか？

今年、実践編としてまちへ出て、認知症高齢者への声かけ訓練にも取り組まします。認知症を正しく理解し、温かく優しくまわを一緒に創っていきます。

小規模多機能型居宅介護支援事業所(オアシス猪名川)の利用



「小規模多機能型居宅介護」とは、要介護認定を受けた高齢の人が、住みながら地域で安心して在宅生活を続けていくための介護保険サービスの一つです。今年6月にオープンした「オアシス猪名川」は、町内で初めての事業所です。介護保険のサービスでは、通い(デイサービス)と訪問(ヘルパー)泊り(ショートステイ)を利用するには、それぞれ別々の事業所と契約しなければなりません。



【買取価格】※月1回振込 (kgあたり)		
	ナラ・クヌギ・カシ	長さ
原木	7円	2m以内
玉切り	12円	36cmに玉切り
【販売価格】 1束(約7.5kg)		
ナラ・クヌギ・カシ	400円	その他の広葉樹
		350円
【配達料】		
町内全域(1回50束あたり)		
		2,000円

【事業概要】 荒廃した里山に、再び所有者が手を入れるきっかけとなるよう、11月より、森林組合が町内産の新原木を買い取り、薪の製造販売を行います。事業初年度は、新原木の買い取り、製造した薪の販売予約を行います。【買取方法】 買い取りを希望する場合は、町クリンセンター(概並)まで原木を搬入してください。樹種、重量に応じて町森林組合が原木を買い取ります。原木の種類や買取期間、買取価格については、次のとおりです。◆原木の種類 買い取る原木は、町内在住者が搬入する、町内産のナラ・クヌギ・カンナまたはその他の広葉樹のみで、町外産や針葉樹などは買い取りません。◆原木の規格 原木の場合、直径5cm以上長さ2m以内、玉切りは36cmとします。直径5cm未満や曲がっているなど新に適さない原木は買い取りません。◆買取期間 11月2日(平成25年3月29日)までの毎日午後10時(午後3時)まで。◆お問い合わせ 同組合(☎766・3026)

Let's クッキング

～おすすめ朝ごはん～ さつま芋の白和え



秋の味覚の代名詞! さつま芋が入った白和えです。豆腐の白色、さつま芋の黄色、人参の紅色、ほうれん草の緑色、こんにゃくの黒色、豊かな彩りが食欲をそそります。【レシピ提供: JA 兵庫六甲いなな郷グループ】(1人あたり) エネルギー159kcal、塩分0.6g(材料4人分) 豆腐 1/2丁、

さつま芋 1本、人参 1/3本、ほうれん草 1/2束、こんにゃく 1/2丁、白ごま大さじ2、砂糖大さじ1と1/3、みりん少々、味噌大さじ1【作り方】①豆腐はキッチンペーパーに包み、まな板の上に置き、重しをして水を切る②さつま芋は3〜4cmの拍子切りにし、砂糖大さじ1(分量外)で煮る③人参は3〜4cmの細切りにし、さつとゆがく④ほうれん草はさつとゆいで、3〜4cmの長さで切る⑤こんにゃくは塩のみして水洗いし、3〜4cmの細切りにして、から炒りする⑥白ごまをすり鉢に入れよくすり、豆腐をくずし入れ、砂糖、みりん、味噌を加えよく混ぜる⑦⑥に②〜⑤を入れ、和える 問い合わせは、保健センター(☎766-1000)へ。

その人が生まれ育った地域の食べ物には、その人の身体(健康)に最もよいとされています。旬の食べ物、その地域の伝統的な食文化や年中行事といった伝承料理を形作る大切な要素であり、そこに込められた願いや思いとともに家庭や地域の中で代々受け継がれてきました。日々の食生活の中で、地域で採れた旬の食べ物を取り入れることは、自



猪名川の旬を味わおう!

然の恵みや四季の変化を感じながら「食」を楽しむ、健やかに生きることにつながります。芋、きのこなど、秋の農作物が収穫の時期を迎え、「食欲の秋」真っ盛りです。ぜひ、猪名川町で実った旬の農作物を食卓で大いに味わいましょう!

メニュー

◆とき 11月29日(木) 午前10時〜午後1時30分
◆対象 町内在住の男性
◆定員 先着16人
◆参加費 1,000円(実習材料費など)
◆主催・講師 町いずみ会
◆内容 初心者でも簡単なおいしくつくれる健康料理の調理実習と講話
◆申し込み 26日まで
◆持ち物 筆記用具
◆持ち物 筆記用具
◆申し込み 26日まで
◆持ち物 筆記用具
◆持ち物 筆記用具
◆申し込み 26日まで

アドプト・プログラム(里親制度)に参加しよう!



自分たちで進められる制度となっていますので、積極的な参加をお待ちしています。問い合わせは、建設営繕課(☎766-8705)へ。

町では、公共施設維持管理活動の一環として、「アドプト・プログラム(里親制度)」を実施しています。これは、地域の皆さんが、地域に愛されるきれいな道路や公園づくりを目的に、県や町と活動団体が合意書を締結して「養子縁組」を行うことで、活動団体に資材提供などを提供する制度です。

福祉用具の展示会を開催

町社会福祉協議会福祉委員会は、高齢者や障がいのある人の自立に役立つ、介護する人の負担を軽減する福祉用具の展示会を開催します。◆とき 11月11日(日) 午前10時〜午後3時 ◆ところ 文化体育館小ホール ◆内容 福祉用具の展示(用具説明、理学療法士による介助方法指導や介護相談など) ◆参加費 無料 ◆問合せ ゆうあいセンター(☎766-1200)

ふるさとひょうご記念貨幣



「コウノトリ」をデザインした記念貨幣が国から発行されます。▶問合せ【造幣局】(☎050-5548-8686、ハローダイヤル午前8時〜午後9時)【県地域振興課】(☎078-362-9014) ◆千円貨幣(直径40mm)は、11月上旬頃から3週間、造幣局において申込受付されます(販売価格6,000円〜、申込多数の場合は抽選)。 ◆500円貨幣(直径26.5mm)は、金融機関窓口で平成25年1月頃より購入できます。

すがはら いろは 菅原 彩芭ちゃん 1歳5カ月(若葉)



音楽に合わせて体をゆらす仕様が微笑ましい彩芭。思いやりのある女の子に育ってね♪

ますだ よし 増田 義くん 1歳3カ月(広根)



笑顔が素敵な義くん。これからも義の笑顔でみんなを幸せにしてくださいね。

やまもと いろは 山本 彩葉ちゃん 1歳5カ月(つつじが丘)



歌と踊りが大好きな彩葉。のんびり、のびのび、ノリノリで大きくなあれ!

はい！ポーズ